

平成 28 年 5 月

ダビンチ(da Vinci) 導入

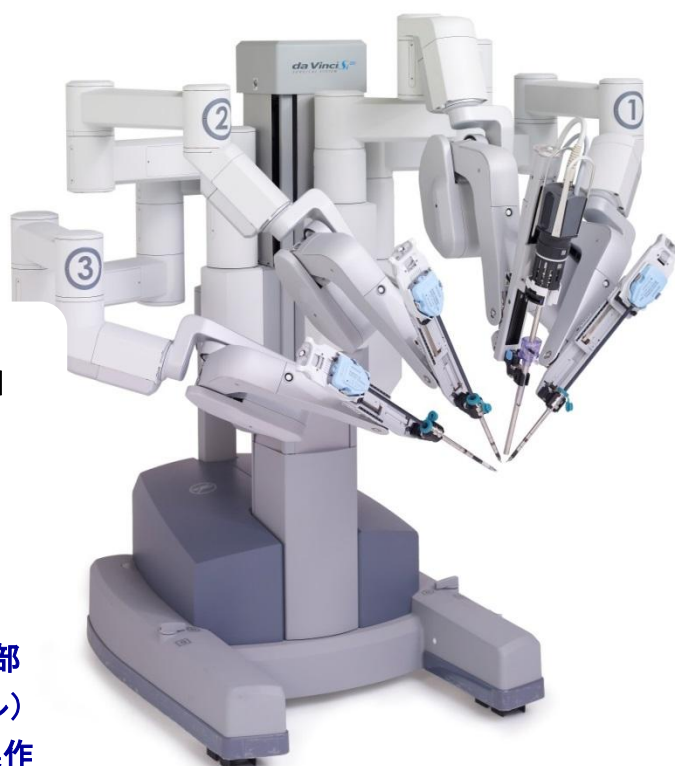
ロボット手術を開始します。



①【サージョンコンソール】

③【ビジョンカート】 モニターに手術画像を映し出し、スタッフと共有する。

②【パシエントカート】



手術支援ロボット(ダビンチ)手術とは？

これまでの腹腔鏡手術と同様、最小限な切開部を作り、医師が操作席(①サージョンコンソール)に座り、3D 画像を見ながらコントローラーを操作し、②パシエントカートの4本のアームの先に着けた鉗子やメスを動かし行う手術。



独立行政法人 労働者健康安全機構

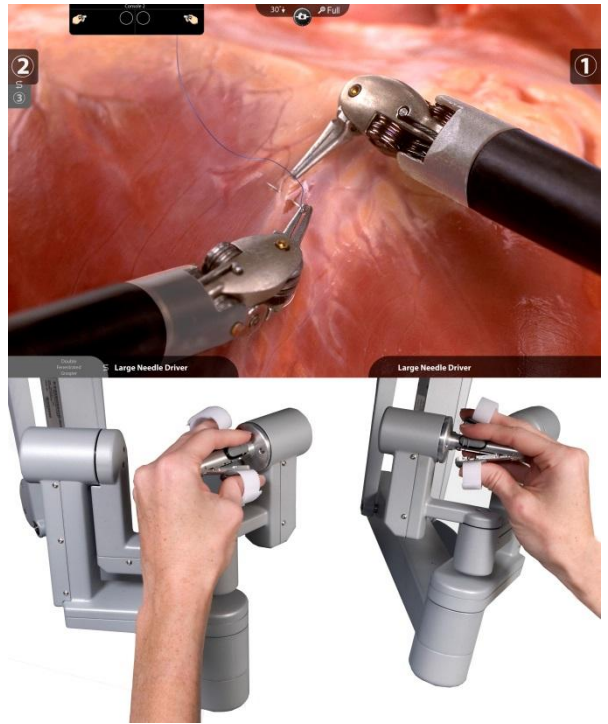
大阪労災病院

お問合せ ☎072(252)3561 FAX072(255)3349

ダビンチ手術の特徴

- ①切開部分が小さくてすむため、傷が少なく出血も抑えられます。（低侵襲）
- ②3Dモニターを整備し、立体的で鮮明な手術画像が写し出せます。
- ③ロボットアームに装着されている鉗子やメスは人間の手より優れた可動性と手振れ補正機能を備え、医師の操作のもと精緻な動きを再現できます。

※ダビンチは2015年までに世界中で250万件の外科手術での使用実績があります。



保険が適用されます！

ダビンチで行う「腹腔鏡下前立腺全摘除術」は健康保険が適用されます。高額療養費制度を使うと、退院時のお支払額も軽減できますので、お気軽にお問い合わせください。 ご相談は医事課10番窓口で承ります。

ごあいさつ

当院では、より高度で、かつ患者さんの体の負担の少ない前立腺がん手術に対応するため、平成28年5月に内視鏡手術支援ロボット「ダビンチ」を導入しました。それにより今後さらに増加すると見込まれている前立腺がん患者さんの治療に新たな選択肢をご提供できるようになりました。

ダビンチ手術は、これまで当院で行われてきた腹腔鏡下前立腺全摘除術をさらに進化させた手術方法です。ダビンチはロボット本体と操作台（コンソール）、手術モニターなどで構成され、ロボット本体には3本のアームと1本のカメラが装着されています。術者は操作台（コンソール）に座り、画面に映し出される3D画像を見ながらアームを操作して患部の切除や縫合を行います。ダビンチ手術によりこれまで以上に出血量が少なく、機能温存を考慮した手術が可能になります。

これを契機に、当院では一層多職種間での連携を密にし、前立腺がん手術の第一選択としてダビンチ手術を行っていきたいと考えております。



【泌尿器科部長 辻畑正雄】

手術支援ロボット da Vinci (ダヴィンチ) が導入され、

2016年6月1日より手術を開始しました

泌尿器科部長 辻畑 正雄

当院に手術支援ロボット (da Vinci Si システム) が導入され、平成 28 年 6 月 1 日より手術を開始しました。これにより前立腺がん手術において患者さんに体への負担の少ないより安全でより高度な治療を行うことができます。

da Vinci (ダヴィンチ) とは？

米国で開発された最先端の内視鏡手術支援ロボットです。ロボット手術といっても医師の代わりに手術を自動で行うわけではありません。手術を行うのはあくまで医師であり、医師がダヴィンチを操作して手術します。ダヴィンチはロボット本体と操作台 (コンソール)、手術モニターなどで構成され、ロボット本体には 3 本のアームと 1 本のカメラが装着されています。術者は操作台 (コンソール) に座り、画面に映し出される 3D 画像を見ながらアームを操作して患部の切除や縫合を行います。

ダヴィンチ手術のすごいところ

・鮮明な 3D 画像

ダヴィンチで映し出される 3D 画像は高画質で立体的なハイビジョンシステムです。また最大 10 倍のズーム機能により患部を拡大視野で捉えることができます。したがって従来の腹腔鏡の画面より見やすく、正確で安全に手術することができます。

・精密な操作が可能

3 本のアームはヒトの手首以上の可動域があるため自由に操作することができます。そのため患部の切除や縫合などをより精密に、より安全に行うことができます。

・手ぶれ補正機能付き

手先の震えが手術器具の先に伝わらないように手ぶれを補正する機能が搭載されています。高い集中力を必要とする微細な箇所の作業にも正確に操作が可能です。

患者さんのメリットは？

・手術後の早期回復が可能

ダヴィンチ手術は体に負担の少ない鏡視下手術の精度をさらに上げる、先進手術です。体に小さな穴を開けて行う、傷口の小さな手術ですから術後の疼痛を軽減できま

す。よって入院期間の短縮にもつながります。

・合併症リスクの大幅な回避が可能

ダヴィンチ手術では鮮明な3D画像や精密な操作が可能といった特徴から、より緻密で正確な手術ができるため、手術による出血量の大幅な軽減、患者さんの術後のQOLを大幅に損なう尿失禁率の改善が可能となります。

Q & A

Q. どのような病気にダヴィンチ手術ができますか？

A. 手術が必要となるすべての疾患にダヴィンチ手術が行えるわけではありません。当院では健康保険の適用である前立腺がんに対する前立腺全摘除術に対して行います。また平成28年4月より健康保険適用に予定されている腎がんの腎部分切除術でも対象となります。

Q. 費用はどれくらいですか？

A. 平成25年4月より手術支援ロボット（ダヴィンチ）を使用した手術のうち、前立腺がんに対する前立腺全摘除術が保険適用になっています。手術・入院費に保険が適用され、患者さんのご負担が3割の場合はおおよそ45,000円（見込み）但し、高額療養制度を利用される場合は、所得に応じ、最終的なご負担額はおよそ以下の通りとなります。

高額療養費制度※を利用される場合（一般所得の場合）

70歳未満の方

所得区分	高額療養費制度を利用した場合
年収約1,160万円以上の方	約260,000円
年収約770～約1,160万円の方	約180,000円
年収約370～約770万円の方	約95,000円
年収約370万円以下の方	57,600円
住民税非課税の方	35,400円

70 歳以上の方

現役並み所得者	44,400 円
その他	所得により変動

(上記費用には部屋代は含まれません。治療内容により金額は変動します。)

お問い合わせ

泌尿器科外来またはメディカルサポートセンターまで



大阪労災病院 ダビンチチーム